

地域の“まちづくりびと”養成講座

「仲間づくりでまちづくり も～やっこ DE み～つけ♪」

2012/9/29～12/15 全6回

西区役所と共催で、町並み保存地区である中小田井の岩倉街道周辺をモデルに、地域のまちづくりの手法を学び、体験する入門講座の後半の報告です。

後半では、個々のまちづくりについての想いや理想を繋ぎ、すごろくで形にし、参加者で共有しました。また、まちの将来像を実現するため、何から始めるかをグループで考え、行動計画を作成しました。そして最終回では、行動計画に基づき「まちへの仕掛け提案～明日に向かってできること～」を描き、講座を通して、得られた気づき・発見などから、中小田井のまちでできること、伝えたいことをまとめ、地域の方もお招きし、発表しました。

その後、投票を行い、一番投票の多かった提案を基に、グループごとで考えてきたまちづくりプランについて、今度はより良いものにしていくため、受講生、スタッフみんなで話し合いを行いました。

最後に受講生全員が修了証を受け取り、「まちづくりびと宣言」を行い閉講しました。



すごろくの様子



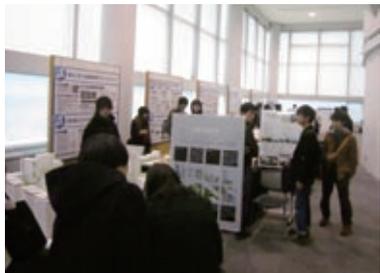
発表の様子

名古屋都市センター・建築系愛知8大学共同企画展

2012/12/11～2013/1/20

名古屋都市センターでは、名古屋のまちづくりや都市計画行政の新たな課題について、学識者、市民、行政など幅広い視点から調査研究を実施しております。

今回の企画展では、平成23年度の名古屋都市センターの研究成果をパネル展示と合わせて、愛知県内の建築系8大学の学生が製作した都市型住宅等の模型を展示し、名古屋のまちづくりの課題やまちの魅力についてご紹介いたしました。



まちづくりびとサロン(第4回)の開催

2012/11/29

まちづくりびとや活動助成団体の皆さんが、気軽に意見交換や情報提供できる交流会を、都市センター11階まちづくり広場のサロンで開催しています。昨年7月から試行的に行い、4回目の開催となります。

今回は、交流会のほかに、日本福祉大学国際福祉開発学部准教授でまちづくりびとでもある吉村輝彦さんに高浜市の「ざっくばらんカフェ」という取り組み事例を紹介していただきました。そのなかで、話しやすい空間や雰囲気が、つながりや縁を育んだり紡いでいき、その関係から新しいことが起こされるのではないかと、このまちづくりびとサロンにも今後の期待が寄せられました。



サロンの様子

都心楽会vol.5

「名古屋都心のオープンスペースデザインとモビリティ」

2012/12/14

名古屋都心部で行われる地域まちづくりのプラットフォーム「都心楽会」では、名古屋都市センターで行っている都心に関する2つの研究会より話題提供を行い、ご参加いただいた皆様と議論を深めました。

【オープンスペースデザイン研究会】片木篤氏(名古屋大学大学院教授)、水津功氏(愛知県立芸術大学准教授)、丸山宏氏(名城大学教授)、向口武志氏(名古屋市立大学大学院准教授)、村山顕人氏(名古屋大学大学院准教授)

【都心モビリティ研究会】森川高行氏(名古屋大学大学院教授)



とび出せだがねランド 「ちょうちんツリーをつくっちゃお!」

24/12/22・23

「構築環境教育」を目指す「だがねランド」。この土地で育まれてきた文化を知ることも名古屋に愛着持つ上で大切なことと考えています。今回は、名古屋の伝統工芸である「名古屋ちょうちん」の技術を使ってクリスマスツリーをつくりました。「型」や「ひご巻」された造形の美しさに感動。和紙張りはちょっと苦労しましたが、できあがりは上々。明かりをつけたときの柔らかな光に思わず歓声が上がりました。3月30日まで展示しています。



伏谷商店の伏谷さんに指導してもらいました



「まちづくりびと」ステップアップ講座第2弾
「自分たちでやりたい講座を企画してみよう!編」

2012/12/23

今回は、受講生が講座を企画する側に立って、やってみたい講座を企画・提案する体験講座を開催しました。この講座で出された企画については、投票を行い次回のステップアップ講座で実際に行います。

始めにアイスブレイク兼ワールドカフェで話し合いを行い、共通のテーマを掲げた人たちで同じグループを作りました。次にグループワークで講座の内容を詰め、プログラムを作りました。各グループで企画した講座のタイトルは「“うっ”てならないためのファシリテーター講座」「楽しく誰でも参加はじめての一步」「思わず参加したくなるチラシづくり講座」です。その後、提案内容を発表し、参加者で投票しました。そのなかから、ファシリテーションの技法を学ぶための講座「“うっ”てならないためのファシリテーター講座」に決定しました。



ワークショップの様子



提案発表の様子

平成24年度 第2回まちづくりセミナー

2013/1/10

「大都市に求められる魅力創造戦略」

今回のまちづくりセミナーでは、大阪府市の特別顧問も務められる大阪府立大学21世紀科学研究機構特別教授・大阪市立大学都市研究プラザ特任教授の橋爪紳也先生をお招きしました。

大阪から海外まで数々のユニークな事例を交えながら、地域資源やハード整備を効果的に活かすためのソフトを中心としたプロデュースの重要性など、大変示唆に富んだ内容について熱のこもったご講演いただきました。参加者にとって、今後の名古屋のまちづくりを考えていく上で大きな刺激になったのではないかと思います。



平成24年度 第3回まちづくりセミナー

2013/2/7

「書を置き、まちへ出よう ～まちづくりの「官と民」を考える～」

今回のまちづくりセミナーでは、中部大学工学部都市建設工学科教授服部敦先生をお招きし、「官から学へ、そしてまちへ。わたしの政策遍歴」をテーマとした基調講演を行っていただきました。また、豊川市、富士河口湖町、四日市市より3名のパネリストにもご出席いただき、「まちづくりの現場で考えること」をテーマに、まちづくりの取り組み事例をご紹介いただきました。

まちづくり行政のあり方や公務員像の変化について認識でき、住民の主体性の引き出し方や、人脈づくりの重要性など、近年のまちづくりに取り組む際の参考となるセミナーでした。



セミナーの様子



平成24年度 まちづくり活動助成「まち“夢”工事部門」
第2次選考会

2013/2/10

地域のまちづくり活動を推進するための工事について、第1次選考会（7月11日開催）を通過した4団体の第2次選考会を開催しました。提案の実現に向け、地域で活動し、関係者との調整を行ってきた報告及び工事内容についてプレゼンテーションを行い、「えこども」「長者町アートアニュアル実行委員会」「てんぱくプレーパークの会」「鳴子ぎずなの会」への助成が決定しました。来年度は、自分たちのまちの“夢”を実現するための工事が実施されます。



選考会の様子



採択団体発表の様子

私のお気に入りの場所 ▶ 名東区 「いたかの森(猪高緑地)」

三菱地所株式会社
名古屋支店次長 小林 成さん

自宅から歩いて10分程の距離なので、休日にウォーキングなどでよく訪れます。必要最小限の整備しかされていない広さ約66haのこの緑地は、名古屋市による「オアシスの森づくり事業」の一環として以前の里山の姿に再生されたそうです。「まむしに注意」の看板が多数あったり、雨の翌日に散策すると靴が泥だらけになったりしますが、これらも自然豊かなこの森の魅力と感じております。



いたかの森の棚田